

当院職員の新型コロナウイルス感染について

武蔵野徳洲会病院に勤務する職員 2 名が、新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

なお、これらの職員における感染の関連性はありません。

1. 職員の基本情報と経過

職員①年代：20代

性別：女性

職種：看護師

経過：1/1、1/2、1/3 勤務 症状なし

1/4 勤務日 帰宅後より全身倦怠感と微熱出現【発症日】

1/5 非勤務日 発熱あり自宅待機

1/6 当院受診し PCR 検査実施 新型コロナウイルス検出

現在、自宅療養中

職員②年代：30代

性別：男性

職種：看護師

経過：1/2、1/3、1/4 勤務 症状なし

1/5 勤務日 帰宅後より発熱あり自宅待機【発症日】

1/6 医療機関受診し PCR 検査実施 新型コロナウイルス検出

現在、療養ホテル滞在中

2. 病院の対応等

- (1) 職員①と接触が予想される入院患者さん（退院した患者さんも含む）と病院職員に PCR 検査を実施しました。その際、12/24 から新型コロナウイルス感染疑似症で入院中の患者さん1名より、新型コロナウイルスが検出されました。
- (2) 職員②と接触が予想される入院患者さんと病院職員に PCR 検査を実施しました。新型コロナウイルスは検出されませんでした。
- (3) 院内の消毒は毎日実施しており、職員は軽微な症状であっても出勤を控えるよう指導し、徹底しています。
- (4) 職員の手指消毒やマスク着用などの標準予防策は全職員が研修を重ね、徹底して実施を継続しています。また、感染管理チーム（ICT）による定期的な巡回点検と指導も、引き続き実施いたします。
- (5) 感染が確認された職員2名は、感染経路に関連が見られないこと、発症後は当院での勤務がないこと、現時点まで当該職員との接触者に発熱等の症状が出現していないこと、勤務中は常時徹底してマスクを着用し手指消毒を実施していたことを確認しております。また当院では、標準的な院内感染対策を適切に行っていることから、当院感染症専門医や保健所の意見を踏まえ、外来は通常診療を継続いたします。当該入院病棟においては、1/12 午前 9:00 まで患者の移動は行わず、新規入院も見送ることといたしました。

今後も適時、情報公開いたします。また、皆さまの安心・安全な受診に向けて、更なる対策と努力をしておりますので、何卒ご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

2021年1月9日
医療法人沖縄徳洲会
武蔵野徳洲会病院
院長 阪本敏久

《お問い合わせ先》
武蔵野徳洲会病院
電話：042-465-0700（代）
窓口：医療安全管理室